

事業報告書

平成 25 年度



社会福祉法人聖啓会

特別養護老人ホーム菜の花

ショートステイ菜の花

デイサービス菜の花

居宅介護支援事業所菜の花

目次

法人活動報告	1
特別養護老人ホーム菜の花 事業報告	3
相談業務	5
支援業務	7
機能訓練	7
栄養業務	8
介護業務	12
ショートステイ菜の花 事業報告	16
デイサービス菜の花 事業報告	17
デイサービス菜の花 事業報告	18
居宅介護支援事業所菜の花 事業報告	20
居宅介護支援事業所菜の花 事業報告	20
医務計画（健康サポートセンター報告）	21
ボランティア受入報告	22
消防・防災 事業報告	23
内部研修報告 一覧	24
外部研修報告 一覧	26

法人活動報告

理事会審議事項

開催日	種別	No.	議題
H25. 5. 23 第 1 回 理事会	報告事項	第 1 号	これまでの経緯
	議案	第 1 号	平成 24 年度事業報告及び決算報告決算監査報告
	議案	第 2 号	医療法の立ち入り検査結果・改善措置状況報告
H25. 9. 28 第 2 回 理事会	報告事項	第 2 号	これまでの経緯
	報告事項	第 3 号	理事住所変更に伴う役員名簿差替
	議案	第 3 号	所轄庁の変更に伴う定款の変更について
	議案	第 4 号	所在地表記の変更に伴う定款の変更について
	議案	第 5 号	所在地表記変更・通所介護事業所の営業日変更にかかる規程類の変更について（運営規程・重要事項説明書・利用契約書）
	議案	第 6 号	就業規則変更
H26. 3. 20 第 3 回 理事会	議案	第 7 号	平成 25 年度第 1 回補正予算
	報告事項	第 4 号	これまでの経緯
	報告事項	第 5 号	12 月監査指摘事項報告
	報告事項	第 6 号	デイサービス菜の花 事業所規模変更
	議案	第 8 号	苦情規程変更
	議案	第 9 号	平成 25 年度第 2 回補正予算
	議案	第 10 号	平成 26 年度事業計画・予算
	議案	第 11 号	デイサービス菜の花 営業日の変更
	議案	第 12 号	デイサービス菜の花 事業所規模の変更及び介護報酬改定に伴う変更（消費税関係）
	議案	第 13 号	介護報酬改定に伴う各事業所契約書の変更 特養・ショート・居支（消費税関係）
議案	第 14 号	デイサービス菜の花 運営規程(冬季休暇期間の明確化)	
議案	第 15 号	各事業所の規程変更(定款変更認可関係) 特養・SS・デイ・居支の運営規程・契約書・重要事項説明書	

特別養護老人ホーム菜の花 事業報告

1 施設運営の方針

<ご利用者対応指針>に関する報告

- ① 身体拘束・・・・・・一人もなく経過。毎月委員会の中で身体拘束要因対象者に対し対応方法を検討した。
- ② 生活環境・・・・・・介護サポートの職員が各フロアで特色を出し環境を整えた。又、葉植物を配置。又、手造りのテーブルや高さを調整した。
南側のベランダにお花のプランターを配置し各居室からも眺められるようにした。
- ③ 排泄援助の個別化・毎月排泄委員会で討議し、オムツはずしや個別に合わせた援助を実施。
「捨てるパンツから洗えるパンツ」に発想の転換を図った。
- ④ 食形態・・・・・・管理栄養士が主体となり担当者会議と摂食委員会の場で検討している。給食会議では委託業者と打ち合わせを実施。
- ⑤ 入浴時間・・・・・・殆どの方が日中でも満足されて居られる様子。1名夜間に実施。
- ⑥ 認知症・・・・・・フリーダムを購入し搭載のメニューを駆使し進行予防のレクを実施した。
- ⑦ 健康管理・・・・・・嘱託医は毎週2回の回診と看護師による健康サポート部が毎日の健康管理・健康診断・緊急時に対応。今期も感染症ゼロであった。

<職員処遇指針>に関する報告

- ① 人財・・・・・・として大切に育てましたが、26名が退職。現在84名（パート含）で運営。
育てても残念ながら他施設との賃金格差があり退職を余儀なくされる。
- ② ワークライフ・・・・職員一人一人のライフスタイルの中で勤務。シフトは48に分けている。
- ③ 福利厚生・・・・忘年会、秋祭り、など各行事の際等、職員間の交流を図っている。
- ④ 外部、内部研修・・別紙研修一覧表参照。

<地域や関係機関との連携>に関する報告

- ① 協力病院との連携・緊急搬送は別紙参照。相談員、ケアマネとの相互の連携を図った。
- ② 地域の行事の参加・ 4月 河川の清掃(町内行事)
10月 白髭神社祭り
11月 烏帽子山祭り
1月 内瀬戸町内会 組長会議
2月 藤枝市健康福祉課主催の健康スポット烏帽子山ロケ参加。
- ③ 地域町内会に加入・ 4月より加入
- ④ 地域防災拠点・・・・藤枝市特別養護老人ホームの施設長会で福祉避難所協定を結ぶ。
- ⑤ 地域交流室・・・・解放している。入居者の方と地域、ご家族との食事会など。
地域の方の見学の際にお茶のおもてなしをしている。
- ⑥ ボランティア・・・・受け入れ状況は別紙参照
- ⑦ 関連施設の勉強会・藤枝市立総合病院主催の勉強会に参加
- ⑧ 施設主催・・・・イベントを地域に発信。秋祭りの際はチケット300枚発行。
- ⑨ 「菜の花だより」・・毎月発行。ご家族、関連施設に発送。
- ⑩ ホームページ・・・・毎月更新。
- ⑪ 地域の学校・・・・青島小学校児童との交流会を開催し世代間交流を図った。計7回
- ⑫ 自然との触れ合い・外出レクは別紙参照
- ⑬ 地域の名産・・・・名物を取り入れた献立は栄養事業報告参照。
- ⑭ 地域のレストラン・レストランやお寿司屋など外食レクは別紙参照。

2 平成 25 年度の評価及び来期の課題

開設 2 年目で計画以上の内容で運営できました。

人材は施設運営の要であります。定着率を上げる為の対策を講じて行きます。個人面接は各ユニットのリーダーが実施。職員が安心して働けるよう地域の施設との賃金格差に対応できる様にしていきます。

< 3 年目に向けて >

- ① 介護のスキルUPを図る。
 - ・ 内部研修を充実させる→毎日 1 2 時 3 0 分～1 3 時まで。講師は職員
 - ・ 研究発表に挑戦→排泄ケア（オムツはずし、オムツの選択）
 - ・ ユニットケアの実践→企画運営をユニット単位で任せる。（ユニット費の設定）
 - ・ 受け持ち制を実践→介護職員と入居者との信頼関係を深める。
 - ・ 口腔ケアの充実→口腔ケア研修計画
- ② 職員の満足度を上げる。
 - ・ 福利厚生を充実→職員間のコミュニケーションを良好にする（ボーリング大会等）
 - ・ 遣り甲斐感→研究発表にエントリーします。（排泄ケア、オムツはずし、おむつの選択）
 - ・ 心の健康づくり→（面接、相談窓口を作る）
- ③ 世代間交流を図る→青島小学校との交流を継続する。
- ④ 研修生の受け入れ→ヘルパー2 級研修
- ⑤ 入居者の生きがい、楽しみが充実できるプランを立てる。教養娯楽費の有効活用を図る

2月12日(水)

書道倶楽部



絵手紙倶楽部 2月28日(金)



相談業務

受入報告 在宅での介護をしておられるご家族が、様々な理由により、介護が困難になったり、一人暮らしの高齢者が、介護が必要となり、日常生活が困難になった場合など、優先入所し新に基づいて、入所の必要性の高い方から優先入所検討委員会を設けて随時入所手続をして参りました。

支援報告 入所されたご利用者さまが長期に生活できる施設として安心快適にお過ごしいただけるよう、できるだけの支援をしました。
また、ご利用者様やご家族からの相談を受け、支援したり、ご利用者の状況等についてご家族に密に報告・連携を取らせていただきました。

相談内容報告 1. 常にご利用者様の心身の状況・その置かれている環境等の明確な把握に努め、ご利用者様またはご家族様に対し、相談に適切に応じると共に必要な助言そのほかの援助に努めました。
2. ご家族様との「連携」を充実させ、必要な助言・援助を行うことに努めました。
3. 優先入所制度の円滑な運用に努力しました。

延利用者数・平均介護度・稼働率

摘要	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年間
延利用数	2,039	2,095	1,991	2,151	2,165	2,068	2,142	2,092	2,107	2,143	1,935	2,118	25,046
うち男性	510	525	493	519	522	494	527	487	488	465	420	452	5,902
うち女性	1529	1570	1498	1632	1643	1574	1615	1605	1619	1678	1515	1666	19,144
平均介護度	2.995	3.054	3.123	3.108	3.133	3.143	3.159	3.194	3.224	3.222	3.225	3.295	3.156
うち男性	2.882	2.941	3.148	3.164	3.197	3.198	3.235	3.37	3.348	3.267	3.4	3.52	3.223
うち女性	3.033	3.092	3.114	3.091	3.113	3.125	3.134	3.14	3.187	3.21	3.177	3.233	3.137
稼働率	97.1%	96.5%	94.8%	99.1%	99.8%	98.5%	98.7%	99.6%	97.1%	98.8%	98.7%	97.6%	98.0%

要介護度別入居者数

介護度	女	男	総計
要介護1	3	0	3
要介護2	9	1	10
要介護3	19	7	26
要介護4	18	4	22
要介護5	6	2	8
総計	55	14	69

保険者別入居者数

市区町村	女	男	総計
吉田町	3		3
焼津市	9	5	14
川根本町	2		2
島田市	2		2
藤枝市	39	9	48
総計	55	14	69

年齢分布

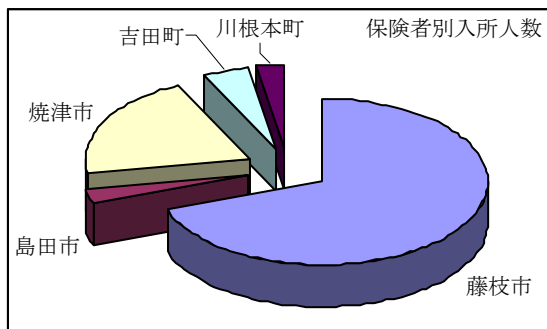
年齢層	女	男	総計
65-74	2	1	3
75-84	19	6	25
85-94	27	6	33
95-104	7	1	8
総計	55	14	69

利用者負担軽減状況

負担段階	人数	割合
負担限度 1	0	0.00%
負担限度 2	39	55.71%
負担限度 3	18	25.71%
負担限度 4	13	18.57%

社会福祉法人等利用者負担軽減

負担段階	人数	割合
社福減免	9	12.9%



静岡県知事選挙 不在者投票を行いました。
届け、この一票！ 6月12日(水)



引き続き参議院選挙の不在者投票を行う予定です。

優先入所検討委員会 開催状況

開催回	開催日	決定人数
第 22 回	H25. 5. 23	11 名
第 23 回	H25. 11. 15	1 名
第 24 回	H26. 3. 13	1 名
第 25 回	H26. 3. 20	4 名

支援業務

支援計画（ケアプラン）の作成を行いました。

概ね6ヶ月ごと、状態に変化がある場合はその都度、担当者会議を開催し、支援計画の見直しをしました。その人らしさを重視した個別性のある計画を心掛けました。

また、介護保険の認定がスムーズにおこなわれるよう、認定の立ち合いをしました。

担当者会議開催回数

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
回数	14	17	14	20	12	11	15	13	15	13	7	14	165

介護保険認定立ち合い回数 37回

機能訓練

利用者様、ご家族様の意向を尊重しながら、身体機能の維持・向上を目指し、下記の事業を実施した。

- ・個別機能訓練計画書の作成
- ・個別訓練（歩行訓練、立ち上がり訓練、立位保持訓練、移乗訓練、マッサージ、関節可動域訓練、車椅子散歩等）
- ・集団訓練（ラジオ体操・TV体操・リハビリ体操）
- ・担当者会議への出席
- ・委員会、各行事への出席
- ・入所者M様にご協力いただき「菜の花・M・体操」をつくった

月別訓練実施延人数

	個別訓練	集団訓練
4月	212	107
5月	230	106
6月	174	95
7月	231	112
8月	190	126
9月	187	110
10月	215	112
11月	186	132
12月	201	140
1月	177	143
2月	158	191
3月	174	280

・今後は更に、利用者様の意向、体調等を考慮しながら、決して無理強いすることなく、慎重に訓練を行なっていきたいと考えています。

栄養業務

H25 年度を振り返って

菜の花 2 年目となる今年度は入居者様の特徴を年間で把握していくことに努めました。

また当初、食形態を常菜・一口大・ソフト食と 3 種類ですすめてきましたが、入居者様お一人お一人の食事動作や日々の体調の変化に対応するために、「やわらか食」という食形態を作りました。一時的な体調不良や歯のトラブルや咀嚼能力が低下している方に、消化がよく、やわらかいもの中心のこのやわらか食を提供しました。

また地域の特産物を献立に取り入れる機会を増やしました。季節の食材を使用し、季節に合ったメニューを提供することで、少しでも食欲が湧くように心がけました。その他にもユニットごとに開催されるレクリエーションが数多く企画されましたので、食材の準備をしたり一緒に参加するなど、共に食を楽しむことができました。またユニットで炊飯したり、汁物の盛り付けをする機会を定期的に行い、より家庭を意識できるようにしました。

来年度はそれぞれの食形態のレベルアップを図りたいと思います。また毎食心が伝わるようなおいしいお食事を提供できるよう給食委託業者の指導もしていきます。衛生管理、危機管理も徹底していきます。

また食を楽しむ工夫をこれまで以上にたくさんしていきたいと思います。

1、食種 (H25. 3. 31 現在)

食種	食数 (人)	割合 (%)
普通食	9	13
腎臓食	45	65
肝臓食	0	0
糖尿病食	6	9
胃潰瘍食	0	0
貧血食	4	6
脂質異常食	5	7
痛風食	0	0
脾臓食	0	0
合計	69	100

2、食形態 (H25. 3. 31 現在)

	形態	食数 (人)	割合 (%)
主食	米飯	38	56
	軟飯	18	27
	全粥	11	17
	合計	68	100

	形態	食数 (人)	割合 (%)
副食	常菜	35	52
	一口大	15	22
	やわらか	13	19
	ソフト	5	7
合計		68	100

* 経管栄養 1 人

※その他、個別対応食、ハーフ食、ターミナル食、禁止食など入居者様個人の状況に合わせて提供

3、栄養給与目標量（H25年度）

	エネルギー	たんぱく質	脂質エネルギー比	カルシウム	鉄	ビタミンA	ビタミンB1	ビタミンB2	ビタミンC	食塩相当量	食物繊維総量
	kg	g	%	mg	mg	μg	mg	mg	mg	g	g
男	1750	70	20~25	700	7	800	1.2	1.3	100	9.0	19
女	1450	60	20~25	600	6	650	0.9	1.0	100	7	17

栄養給与量（H25年度）

エネルギー	たんぱく質	脂質エネルギー比	カルシウム	鉄	ビタミンA	ビタミンB1	ビタミンB2	ビタミンC	食塩相当量	食物繊維総量
kg	g	%	mg	mg	μg	mg	mg	mg	g	g
1603	61.8	23	663	8.4	1198	1.25	1.29	92	8.8	13

4、行事食

4月	2日	全ユニット	開設記念日
	4日	全ユニット	手作り桜餅
5月	2日	全ユニット	かしわ餅提供
	5日	全ユニット	こどもの日献立
	14日	烏帽子ユニット	天ぷら実演
	15日	全ユニット	かつおのたたきを提供
6月	3日	全ユニット	ご当地献立（せとやコロッケ）
	11日	デイサービス	デイサービス開設記念日のおやつ
7月	8日	全ユニット	七夕そうめん
	22日	全ユニット	土用の丑の日
8月	7日	全ユニット	夏祭りのおやつバイキング
	26日	ショート	流しそうめん
9月	3.5.11.13日	特養、デイサービス	流しそうめん
	7日	全ユニット	敬老会お祝い膳
	23日	全ユニット	手作りおはぎ
	27日	全ユニット	菜の花まつり
	30日	全ユニット	洋食お楽しみ献立
10月	7日	全ユニット	秋のお楽しみ献立
11月	1.6.13.14.22日	全ユニット	菜の花カフェ
	22日	全ユニット	秋の味覚献立
	25日	全ユニット	ご当地献立（静岡おでん、ねぎとろ）
	18.19.20.25日	全ユニット	にぎり寿司実演
	24日	全ユニット	クリスマス献立（洋食）
	24日	全ユニット	クリスマスケーキ
	25日	全ユニット	クリスマス献立（和食）
	31日	全ユニット	年越しそば
1月	1～3日	全ユニット	おせち料理
	7日	全ユニット	七草粥
	29日	全ユニット	おやつふかし芋

2月	4日	全ユニット	恵方巻き
	14日	全ユニット	冬のお楽しみ献立（石狩ごはん）
	26日	全ユニット	ご当地献立（麦飯・とろろ・静岡おでん）
3月	3日	全ユニット	ひなまつり献立
	3日	全ユニット	甘酒、ひなまつり和菓子
	20日	全ユニット	春のお楽しみ献立
	20日	全ユニット	おやつ ぼたもち
	27日	全ユニット	ご当地献立（せとやコロッケ・竹の子あらめ炊き）

※この他に、ユニットでの昼食の調理レクリエーションやおやつレクリエーションの材料用意、参加をした。

昼食（カレー、おいなりさん、オムライス、冷し中華、ハヤシライス、カツ丼、鯖のみそ煮、ラーメン餃子定食チャーハン、親子丼、サンドイッチ、助六寿司、ちらし寿司、ミートソーススパゲティ、あんかけ焼きそば、ハンバーグ）

おやつ（クレープ、プリン、ケーキ、オムレットケーキ、やきそば、水ようかん、カキ氷、ホットケーキ、お好み焼き、おはぎ、南瓜プリン、ワッフル、どら焼き、チョコレートフォンデュ、おしるこ、甘酒、鈴カステラ、たこやき）

※H25. 7. 10 に食事についての意見交換会の開催

※H26. 3. 12、3. 13、3. 14 には選択食を実施

菜の花カフェ 秋空を楽しみました



土用丑の日 うなぎの蒲焼丼!



流しそうめん で涼を楽しみました



毎年恒例、師走寿司!



お楽しみの様子と行事食



開設記念日



ご当地献立 (桜エビごはん・せとやコロッケ)



七夕そうめん



食事意見交換会 軽食



にぎり寿司実演



ご当地献立 (静岡おでん・ねぎとろ)



茶巾寿司 (ひなまつり献立)



選択メニュー (から揚げ&コロッケ)

介護業務

開設から2年が経過し、ご入居者様と介護職員との信頼関係も徐々に構築され、菜の花の理念でもある『at home 家庭的であたたかな介護』に沿った明るく温かみのある生活環境を整え、落ち着いて過ごせる雰囲気づくりに努めてまいりました。

また委員会活動の充実を目指し下記の取り組みを行ないました。

1. 教育委員会

休憩時間を利用した30分研修を実施。職員の意識の向上を図り、確かな介護技術の定着に努めた

自己評価表に基づきユニットリーダーと面接を施行。面接を通じて職員一人一人の弱点をあぶり出し、更なる介護力向上を旨とした目標を明らかにし次年度へのステップアップとする

2・摂食委員会

ユニットごとでの炊飯、汁物の盛り付けなどを行ない生活の音、匂いを五感で感じていただき家庭的な雰囲気づくりを心掛けた。

セレクト食、イベント食を取り入れ選ぶ楽しさや季節感を取り入れた食事を提供しご入居者様の満足後向上を図った

3・入浴・排泄委員会

ご入居者様にとってお風呂は『ホッとくつろげる』時間と考え柚子湯、蜜柑湯等の趣向を凝らし季節感を感じながらやすらぎのひと時を過ごして頂けるよう取り組んだ

排泄表を基に個々の生活リズムを把握、個別の排泄方法の検討及びオムツ外しの取組を行った

4・感染症対策

『持ち込まない・拡げない』を目標に掲げ手洗い、うがいの励行。2年連続感染症ゼロの達成

5・身体拘束、事故対策委員会

身体拘束に対する施設の指針を明らかにし常に代替えケアの検討を行ない身体拘束ゼロに取り組んでいる

『ヒヤリハット報告書』の運用見直を行なう。結果報告事例が増加し職員の安全志向の向上とスキルアップに繋がった

6・その他

リハビリ体操、ラジオ体操を生活の中に取り入れ（午前午後各1回）ご入居者様の活動向上を図った。



平成 25 年度実施年間行事及びレクリエーション

外出レクリエーション

月日	種別	内容	ユニット	人数
4月5日	ドライブ	吉田公園へチューリップを見に行こう	聖ユニット	5名
5月8日	ドライブ	総合グランドへツツジの花見	富士ユニット	3名
5月21日	ドライブ	島田バラの丘公園で満開の薔薇を楽しむ	寿ユニット	6名
5月25日	ドライブ	静浜基地航空ショー見学		4名
6月5日	ドライブ	長峰製茶 ガーデン散策と喫茶	聖ユニット	5名
6月12日	ドライブ	島田バラの丘公園へ出かけよう	瀬戸ユニット	3名
6月18日	ドライブ	瀬戸ノ谷 ベーカリーカフェ”風” 散歩とおやつ	富士ユニット	3名
7月9日	ドライブ	ディスカバリーパーク焼津と海を楽しむ	瀬戸ユニット	3名
7月18日	ドライブ	静岡空港で飛行機を見よう	星ユニット	3名



全体行事

月日	内容	
8月7日	納涼 菜の花盆踊り大会	
9月7日	菜の花敬老会 お食事会	
9月28日	菜の花祭り (バザー・屋台・ゲーム等々)	
10月9日～21日	運動会	各フロア
11月1日～20日	菜の花カフェ 開催 (手作りスイーツ)	各フロア
3月31日～4月8日	お花見ドライブ 瀬戸川桜トンネル	各ユニット

菜の花まつり



敬老会 皆様、ご長寿おめでとうございます。



第2回 4階ユニット対抗 運動会
白チーム:鳥野 黄チーム:瀬戸 赤チーム:富士



菜の花作品展



その他のレクリエーション

日付	行事	内容	ユニット
4月3日	誕生会	天野留吉様 百寿を祝う会	烏帽子ユニット
4月5日	誕生会	炊飯器でケーキ作り	愛ユニット
4月10日	誕生会	クレープ作り	烏帽子ユニット
4月15日	誕生会	ギター演奏で「歌の会」	富士ユニット
4月17日	おやつレク	プリンを作ろう！	富士ユニット
4月23日	出前レク	お好みの寿司を味わう会	寿ユニット
4月30日	おやつレク	フレンチトースト作り	愛ユニット
5月14日	調理レク	揚げたての天麩羅を食べよう	烏帽子ユニット
5月15日	外食レク	スシローにて食事会	富士ユニット (2名)
5月15日	誕生会	焼きそばを作ろう！	瀬戸ユニット
5月27日	誕生会	プリン ケーキを作ってお祝い！	星ユニット
5月28日	誕生会	桜羊羹を作ろう	聖ユニット
5月29日	調理レク	助六寿司を作ろう	愛ユニット
6月19日	調理レク	親子丼と豚汁	瀬戸ユニット
7月18日	おやつレク	とっても暑いからかき氷を食べよう！	愛ユニット
7月19日	外食レク	スシローに行こう！	富士ユニット (3名)
7月12日	調理レク	オムライスを作ろう！	富士ユニット
7月31日	ホーム喫茶	ケーキを買っておやつを食べよう	瀬戸ユニット
8月6日	誕生会	パンケーキ作り	富士ユニット
8月21日	納涼会	ホットケーキ・かき氷を楽しもう	烏帽子ユニット
8月23日	誕生会	蒸しパン作り	隼ユニット
8月26日		夏だあ！暑い！流しそうめんだ！	愛・憩ユニット
8月26日	調理レク	冷やし中華	富士ユニット
8月27日	調理レク	ハヤシライス・サラダ・フルーツヨーグルト	瀬戸ユニット
8月27日	誕生会	ケーキ作りとビンゴゲーム	寿ユニット
8月27日	調理レク	ハヤシライス作り	隼ユニット
8月28日	誕生会	流しそうめんをしよう！！	富士ユニット
9月3日		食欲が無い人のために流しそうめんをしよう	星ユニット
9月5日		流しそうめんて夏を乗り切ろう	隼・聖ユニット
9月6日	誕生会	プチシュークリーム作り	富士ユニット
9月12日	調理レク	カツ丼で「喝！」	烏帽子ユニット
9月24日	誕生会	おはぎ作り	富士ユニット

ボランティア 睦詠劇 茶娘さん 7月10日(水)



ボランティア かりん (老健) 職員 ハーモニカ演奏 2月5日 (水)



あいつす！ 4階合同クリスマス会 (ばんちゃって) ドリフの笑劇場！ 12月18～25日

ちゅーりっぷさんののげんき体操



10月9日	誕生会	お好み焼きパーティ	聖ユニット
10月4日	誕生会	チョコレートフォンデュを作ろう	瀬戸ユニット
10月8日	誕生会	おはぎで誕生日を祝いましょう	烏帽子ユニット
10月15日	誕生会	大場きよ子様 百歳の誕生日会	寿ユニット
10月16日	調理レク	鯖の味噌煮を作ろう	瀬戸ユニット
10月17日	調理レク	ラーメンと餃子を作ろう	烏帽子ユニット
10月19日	誕生会	ワッフル作り	隼ユニット
10月22日	誕生会	五目稲荷とフルーチェでお祝い	瀬戸ユニット
10月30日	おやつレク	ハロウィンパーティにはかぼちゃプリンでしょ!	3階フロア
11月11日	調理レク	助六寿司を作ろう	寿ユニット
11月22日	誕生会	ホットケーキデコレーション!	寿ユニット
11月21日	おやつレク	どら焼き作り	愛・憩ユニット
11月20日	調理レク	手作りオムライス	烏帽子ユニット
11月20日	調理レク	あんかけ焼きそば作り	瀬戸ユニット
11月25日	調理レク	みんなでカレーを作ろう	愛・憩ユニット
11月26日	調理レク	手作りオムライス	烏帽子ユニット
12月11日	調理レク	4階合同すき焼きパーティ	4階フロア
12月14日	誕生会	あんこ焼きをしよう!	瀬戸ユニット
12月18日	クリスマス会	「菜の花だよ、全員集合!」	4階フロア
12月19日	クリスマス会		3階フロア
12月26日	誕生会	どら焼き作ろう	星ユニット
12月31日	誕生会	歌とお話の会	富士ユニット
1月8日	新年会	初笑い会	4階フロア
1月20日	誕生会	チャーハン・麻婆豆腐作り	瀬戸ユニット
1月28日	調理レク	豚汁を作りましょう	烏帽子ユニット
2月5日	節分レク	職員による劇「桃太郎」	4階フロア
2月20日	おやつレク	お好みどら焼きを作ろう	愛・憩ユニット
2月21日	おやつレク	甘酒飲んで、体を温め風邪予防	瀬戸ユニット
2月28日	調理レク	皆で作ろう、カレーとフルーツヨーグルト	愛・憩ユニット
2月19日	誕生会	お汁粉作り	烏帽子ユニット
3月8日	ひな祭りレク	4階フロア カラオケ大会	4階フロア
3月20日	おやつレク	皆でおはぎを作って食べよう!!	愛・憩ユニット
3月20日	おやつレク	ぼた餅作り	烏帽子ユニット
3月21日	誕生会	ホットケーキデコレーション	富士ユニット
3月22日	誕生会	カラオケ大会	瀬戸ユニット



ハワイアンフラ KYSさん

ボランティア 乙女椿さん 10月23日(水)



月曜会さんの歌と三味線に癒されます 6月12日(水)

ボランティア コーラス 輝輝さん 7月27日(土)



よく知っている曲

ショートステイ菜の花 事業報告

定員：20名 特別養護老人ホーム菜の花併設

平成25年度に入りショートステイは本格的に（愛・憩）2ユニット体制で可動、毎月10名程の新規利用者と契約、利用者実数は前年度と比較しておよそ3.5倍増加し月々の稼働率も右肩上がりに上昇していきました。そして9月にはショートステイ20床が満床となる日を迎えます。

カラオケ、おやつ作り、流しそうめん等のレクリエーションにも本格的に力を入れショートステイのフロア内も日々賑わいを見せております。

しかし、利用者数が上昇するに伴い忘れ物や転倒等による事故の件数が増えてきていることも現状です。フロア会議の実施、他の短期入所施設への見学研修等を取り入れていながら、一つ一つ問題を解決していくよう徹底していきます。新規利用者様に関しましても新規の一度のみで終了するのではなく、以降も安心して楽しく定期的に利用して頂けるよう、明るいショートステイフロア作りを行なっていきます。

利用状況

実人員	延日数	1日あたり人員	1人あたり日数	稼働率
565	5118	14.02人	9.05	70.10%

利用者数 実人員

月	男	女	計
4	15	24	39
5	10	25	35
6	11	22	33
7	9	28	37
8	15	31	46
9	15	36	51
10	13	35	48
11	17	39	56
12	16	34	50
1	18	38	56
2	18	37	55
3	19	40	59
計	176	389	565

利用者延べ人数

月	男	女	計
4	114	206	320
5	61	239	300
6	76	238	314
7	102	251	353
8	124	316	440
9	110	378	488
10	107	326	433
11	139	358	497
12	145	341	486
1	162	319	481
2	159	325	484
3	169	353	522
計	1,468	3,650	5,118



20130826 ショート・デイ流しそうめん



20140220 ショート お好みどら焼きを作ろう



デイサービス菜の花 事業報告

定員 : 20名 特別養護老人ホーム菜の花併設
 営業日 : 月曜日から金曜日 (年末年始を除く)
 営業時間 : 午前9時40分～午後4時55分までの7時間15分

平成25年度は、昨年度からの利用者様の入院や特養入所が重なり、稼働率の大幅な上昇には至りませんでした。平成25年度後半からは、デイサービス内業務改善、レク活動の充実や外出行事の実施、小学生との世代間交流、デイチラシ作成配布等、新規利用者獲得と既存利用者様へのサービスの充実を図る取組みを行なっています。各事業所より問い合わせやお試し利用者様の紹介が増加し、新規利用に繋がっています。

利用者延べ人数

延利用者数	延営業日数	定員	平均利用者数	稼働率
1608	256	20	8.3	31.40%

利用者数 実人員

月	男	女	計
4	7	9	16
5	7	9	16
6	7	9	16
7	6	9	15
8	5	8	13
9	5	9	14
10	5	12	17
11	5	12	17
12	5	12	17
1	5	12	17
2	5	13	18
3	5	13	18
計	67	127	194

利用者延べ人数

月	男	女	計
4	69	66	135
5	67	80	147
6	53	70	123
7	61	84	145
8	59	77	136
9	55	64	119
10	50	99	149
11	44	86	130
12	48	86	134
1	39	88	127
2	49	77	126
3	52	85	137
計	646	962	1608

ロールケーキデコレーション



レッツちゃんこ鍋!



100均 探検隊!



居宅介護支援事業所菜の花 事業報告

事業の概要

要介護者が自宅での生活を続けられるように居宅サービス計画の作成等を行います。

介護支援専門員 1 名の体制で運営しています。

平成 25 年度の業務実績は、居宅サービス計画の作成件数が 206 件、新規契約 20 件、契約終了が 9 件でした。

居宅サービス計画作成数の推移

	要支援		要介護					計	新規	終了
	1	2	1	2	3	4	5			
4月	2	0	6	2	1	3	0	14	2	0
5月	2	0	4	3	3	2	0	14	1	1
6月	2	0	4	4	4	2	1	17	3	0
7月	2	0	4	6	4	2	1	19	2	0
8月	2	0	4	6	3	1	1	17	0	2
9月	2	0	5	5	2	1	1	16	2	1
10月	1	0	4	5	4	1	1	16	2	2
11月	1	0	5	5	4	1	1	17	1	0
12月	1	0	6	5	4	1	2	19	2	0
1月	1	1	5	4	4	1	2	18	0	1
2月	1	1	5	5	3	1	2	18	1	1
3月	1	1	7	4	3	1	4	21	4	1
計	18	3	59	54	39	17	16	206	20	9

居宅介護支援延べ人数（年間）

	要支援		要介護					実人員	平均 人数
	1	2	1	2	3	4	5		
人数	18	3	59	54	39	17	16	206	17.1

医務計画（健康サポートセンター報告）

< 実施可能な医療行為 >

- ① 褥瘡処置……………01名
- ② 浣腸 摘便……………10名
- ③ 人工肛門……………03名
- ④ インスリン注射……………02名
- ⑤ 簡単な創処置……………15名
- ⑥ 在宅酸素療法……………01名
- ⑦ 胃瘻経管……………01名
- ⑧ 薬剤管理……………70名
- ⑨ バルーン管理……………02名

< お亡くなりになった方 >

- 1 「看取り」で亡くなった方・05名
- 2 「病院」で亡くなった方…03名
 - ① 駿河西病院……………02名
 - ② 平成記念病院……………01名
- 3 「施設」で亡くなった方…01名

< 急変時の対応 >

- 1 救急車にて救急搬送先
 - ① 藤枝市立総合病院……………03名

< 健康診断 >

- 1 入所者定期健康診査
 - ① 実施期間 平成25年09月09日～10月25日
 - ② 実施機関 ほしのクリニック
 - ③ 実施人数 64名 06名（入院中に実施）
 - ④ 実施内容 胸部レントゲン・心電図・血液検査・尿検査
 - ⑤ 費用 施設負担（検査内容により家族負担あり）

< 予防接種 >

- 1 インフルエンザ予防接種
 - ① 実施期間 平成26年10月29日～11月05日
 - ② 実施医師 嘱託医 星野正明先生
 - ③ 実施場所 菜の花各ユニット
 - ④ 実施人数 70名

< その他の医療行為 >

- 1 感染症対策
 - ① インフルエンザ……………00名
 - ② 疥癬……………00名
 - ③ 「MRSA」……………00名
 - ④ 結核……………00名

< 医務会議（健康サポートセンター会議） >

平成25年 2月16日

ボランティア受入報告

1. 日常生活支援と趣味活動支援ボランティア

	開催日	内容	主催者	来所人数
1	1/30	読み聞かせ	とっつこうくっつこう	7名
2	1/23	歌	乙女椿	13名
3	2/8	コーラス琴・三味線	月曜会	3名
4	2/13	ハーモニカ	永野様	1名
5	2/19	唱歌コール	歳時記	10名
6	3/6	読み聞かせ	とっつこうくっつこう	7名
7	3/13	ギター弾き語り	おにくうどんえ	1名
8	4/12	グルーポカーニャ	細谷様	1名
9	5/1	読み聞かせ	とっつこうくっつこう	7名
10	5/31	大道芸	萩原様	1名
11	6/14	コーラス琴・三味線	月曜会	3名
12	7/3	読み聞かせ	とっつこうくっつこう	7名
13	7/10	朗読劇	安部様	8名
14	7/27	コーラス	楽歌声	5名
15	9/4	読み聞かせ	とっつこうくっつこう	7名
16	9/27	尺八	FU～風	4名
17	10/23	歌	乙女椿	14名
18	10/29	フラダンス	KYS	2名
19	11/6	読み聞かせ	とっつこうくっつこう	7名
20	11/29	尺八	FU～風	4名
21	12/25	グルーポカーニャ	細谷様	1名

消防・防災 事業報告

1 消火・通報・避難・救護・総合訓練

平成 25 年 6 月 19 日 14:00～15:15

参加者 20 名

訓練内容

通報訓練、消火訓練、避難訓練を連動して実施。
避難終了後、職員を中心に水消火器を使用して初期消火訓練を実施し、
消防設備の取扱いについては、点検業者からの説明を受けました。

平成 25 年 11 月 8 日 15:00～16:20

参加者 30 名

訓練内容

通報訓練、消火訓練、避難訓練を連動して実施。
避難終了後、職員を中心に水消火器を使用して初期消火訓練を実施し、
消防設備の取扱いについては、点検業者からの説明を受けました。
訓練終了後に藤枝消防署の講評

2 消防用設備法定点検

① 平成 25 年 3 月 14 日 全設備異常なし

② 平成 25 年 10 月 10 日 全設備異常なし

3 介護福祉事業所における夜間の火災対応研修会に出席

日時 平成 25 年 2 月 26 日 9:00～11:30

場所 藤枝市消防本部 4 階会議室

参加者 介護職員、用務員 計 2 名

研修内容

- (1) 防火施設・消防用設備の種類と操作方法
- (2) 救出・避難訓練の実践方法
- (3) その他

内部研修報告 一覧

開催年月日	研修名	主催者	会場	参加者 職種	参加者氏名	研修内容
4月1日	理念・特養の役割等	施設長	地域交流室	介護	佐藤・瀧下・山下・杉本(律)・杉本(恵)・藤原	理念・特養の役割等について
4月8日	ケアプラン・介護保険等	福與	地域交流室	介護	佐藤・瀧下・山下・杉本(律)・杉本(恵)・藤原・吉田	ケアプラン・介護保険等について
4月9日	理念・リスク・日常業務	堀田	地域交流室	介護	佐藤・瀧下	理念・リスク・日常業務について
4月10日	アイパッド使用法	中村	地域交流室	介護	佐藤・山下・杉本(律)・杉本(恵)・藤原	アイパッド使用法について
4月11日	栄養について	奥津	地域交流室	介護	小池・佐藤・瀧下・山下・杉本(律)・杉本(恵)	栄養について
4月12日	感染症・日常ケアの基本Ⅱ	岩本	地域交流室	介護	小池・山下・杉本(律)・杉本(恵)・藤原	感染症・日常ケアの基本Ⅱについて
4月15日	ケアプラン・介護保険	福與	地域交流室	介護	杉本(律)・角替・藤原	ケアプラン・介護保険について
4月16日	書類届け出の書き方等	高山	地域交流室	介護	佐藤・瀧下・杉本(律)・杉本(恵)	書類届け出の書き方等について
4月17日	介護保険リスク	甲賀	地域交流室	介護	佐藤・瀧下・杉本(律)・藤原	介護保険リスクについて
4月18日	基本介護技術	望月	地域交流室	介護	佐藤・瀧下・杉本(律)・藤原	基本介護技術について
4月22日	リハビリ	大関	地域交流室	介護	佐藤・瀧下・山下・杉本(恵)・藤原	リハビリについて
4月23日	リハビリ	大関	地域交流室	介護	杉本(律)・藤原	リハビリについて
4月24日	介護技術・排泄・食事・入浴	堀田	地域交流室	介護	小池・佐藤・瀧下・山下・藤原	介護技術・排泄・食事・入浴について
4月25日	法人理念・介護職とは	岩本	地域交流室	介護	瀧下・山下・杉本(律)・藤原	法人理念・介護職について
4月26日	介護技術・排泄・食事・入浴	佐藤	地域交流室	介護	山下・杉本(恵)・川口	介護技術・排泄・食事・入浴について
5月1日	法人理念・特養とは	施設長	地域交流室	介護	杉本(律)・杉本(恵)・杉山・川口	法人理念・特養について
5月2日	事故報告書	堀田	地域交流室	介護	杉本(律)・藤原・竹田	事故報告書について
5月7日	レクリエーション	岩本	地域交流室	介護	杉本(律)・藤原	レクリエーションについて
5月8日	緊急時対応	岩本	地域交流室	介護	藤原	緊急時対応について

5月9日	権利擁護	福與	地域交流室	介護	佐藤・瀧下・山下・杉本(律)・藤原	権利擁護について
5月10日	認知症	甲賀	地域交流室	介護	佐藤・瀧下・藤原	認知症について
5月13日	接遇	川口	地域交流室	介護	望月・小池・鈴木・角替・藤原・杉本(恵)・杉山・渡邊	接遇について
5月14日	リハビリ	大関	地域交流室	介護	望月・小池・設楽・藤原	リハビリについて
5月15日	環境整備	施設長	地域交流室	介護	望月・設楽・杉本(真)・角替・藤原・杉山・増尾・前島・吉田	環境整備について
5月16日	防災	前島	地域交流室	介護	望月・杉本(律)・藤原・竹田・増尾・吉田	防災について
5月17日	回想法	施設長	地域交流室	介護	角替・藤原・清水・大村・渡邊・増尾	回想法について
5月20日	口腔ケア	遠藤	地域交流室	介護	佐藤・設楽・角替・藤原・杉山・竹田・増尾・前島・吉田	口腔ケアについて
5月21日	ボランティア	小林	地域交流室	介護	望月・小池・藤原・清水・増尾・吉田	ボランティアについて
5月22日	ユニットケア	堀田	地域交流室	介護	望月・小池・杉本(律)・藤原・増尾・前島	ユニットケアについて
5月23日	病気	杉本	地域交流室	介護	望月・佐藤・杉本(律)・藤原・増尾・吉田	病気について
5月28日	就業規則	前島	地域交流室	介護	望月・佐藤・杉本(律)・藤原・増尾	就業規則について
6月10日	食中毒研修	奥津	地域交流室	介護	福与・増田・伊藤	食中毒について
7月31日	感染予防対策	杉本	地域交流室	介護	川口・望月・岩本・渡辺・米谷・奥津・杉本	感染予防について
8月7日	熱中症	岩本	地域交流室	介護	川口・望月・大関	熱中症について
9月23日	排泄ケア	佐藤	地域交流室	介護	望月・梅原・朝比奈・福与・大関	排泄ケアについて
10月8日	身体拘束	大塚	地域交流室	介護	川口・大関・大塚・堀田	身体拘束について
11月29日	守秘義務・人権	小林	地域交流室	介護	大関・大塚・朝比奈	守秘義務・人権について
12月2~4日	感染症・ノロウイルス対策	岩本	地域交流室	介護	小林・福与・村松・藤原	感染症・ノロウイルス対策について
12月6日	インフルエンザ対策	河村	地域交流室	介護	川口・望月・岩本・渡辺・米谷・奥津・杉本	インフルエンザ対策について
12月24日	さわやか相談員意見交換会報告会	石原	地域交流室	介護	福与・増田・伊藤	さわやか相談員からの意見の報告

外部研修報告 一覧

開催年月日	研修名	主催者	会場	参加者職種	参加者氏名	研修内容
5月22日	静岡県老人福祉施設協議会施設長・管理職研修	静岡県老人福祉施設協議会	静岡県総合社会福祉会館	施設長	川口節子	労働関連法制の改正と福祉施設の対応
6月3日	社会福祉法人簿記入門講座	静岡県社会福祉協議会	静岡県総合社会福祉施設経営者協議会	経理	高山紀美子	社会福祉法人会計に関する会計処理のための複式簿記の知識を習得する。
6月11日	Jプレゼンス接遇マナー研修	静岡県老人福祉施設協議会	静岡音楽館 AOI	相談員	藤原真利子	的確で思いやりのある対応を目指して利用者第一主義の定着と実践
6月15日	研修会「排泄を考える」	東部看護研究会	静岡県総合健康センター	看護師 介護職 介護職	川口節子 佐藤葉子 望月由紀子	施設における排泄について
6月24～28日	ユニットリーダー研修	日本ユニットケア推進センター	TKP 名古屋栄カンファレンスセンター	介護福祉士	村松多加代	ユニットケアの理念と意義、導入、運営方法を学ぶ
7月10日～ 8月28日	介護支援専門員 専門研修課程Ⅰ	静岡県介護支援専門員協会	グランシップ	ケアマネ	小林浩二	介護支援専門員に対し、必要に応じた専門知識、技能の習得を図り専門性を高め資質向上を図る。
7月11日	地域医療と介護・福祉をつなぐ会「褥瘡をつくらないために」	藤枝市立総合病院	藤枝市立総合病院	相談員	石原春香	褥瘡の原因や予防の大切さに関する講義
7月26日	腰痛予防と負担の少ない介助方法	甲賀病院	甲賀病院E棟3F	介護職 介護職	瀧下静 曾根那古美	医療職員が抱える腰痛の原因と予防について、負担の少ない介助方法の紹介を含めて発表と実技を行う
7月30日	第5回高齢者福祉研究大会	静岡県社会福祉協議会	グランシップ	介護職 介護職	佐藤葉子 大塚篤樹	人材確保、育成、関係団体との交流
7月17～18日	社会福祉法人会計に関する基礎的会計処理		静岡労政会館	経理	高山紀美子	社会福祉法人の会計に関する研修

9月7日	ノロウイルスに感染しない・拡げないための方法を学ぼう	日本感染管理ネットワーク東海北陸支部	静岡県男女共同参画センターあざれあ	看護師	杉本裕子	施設内における感染対策を学ぶ
9月7日	身体拘束廃止推進員養成研修	静岡県看護協会	静岡県看護協会会館	介護職	大塚篤樹	利用者の人権と尊厳を尊重した身体拘束廃止に向けての意義を理解し、各施設の現場において医療的な観点から身体拘束廃止の取組みを行うための実務的な知識・技術を習得する。
9月18～20日	ユニットリーダー研修	日本ユニットケア推進センター	TKP 名古屋栄カンファレンスセンター	介護福祉士	岩本昌也	ユニットケアの理念と意義、導入、運営方法を学ぶ
10月15日	介護力向上研修 「研究発表 Again」	静岡県老人福祉施設協議会	グランシップ	介護職	佐藤葉子	第5回高齢者福祉研究大会において優秀賞に選ばれた6題について、取り組みの背景や効果等について発表してもらうことで会員指節の介護力向上に役立てる
11月2日	身体拘束廃止推進看護実務者研修	静岡県看護協会	静岡県看護協会会館	看護師	河村さよ子	利用者の人権と尊厳を尊重した身体拘束廃止に向けての意義を理解し、各施設の現場において医療的な観点から身体拘束廃止の取組みを行うための実務的な知識・技術を習得する。
11月5日	地域密着型サービスの事業展開に関する研修	静岡県老人福祉施設協議会	静岡県総合社会福祉会館	ケアマネ	小林浩二	地域密着型サービスを推進していくためのノウハウを学ぶ
11月14日	地域医療と介護・福祉をつなぐ会	藤枝市立総合病院 地域医療連携室	藤枝市立総合病院	介護職	堀田隆弘 設楽聡 山下哲矢	地域の医療と介護・福祉の連携を深め、充実させることを目的に開催。職場で利用者が急に倒れた場合の対応を学ぶ
11月18日	苦情解決の意義と目的よりよいサービスの実現を目指して	社会福祉法人静岡県社会福祉協議会	静岡県職員会館 「もくせい会館」	相談員	石原春香	苦情受付担当者等に苦情解決の意義・目的についての学びや問題提起の場を提供し質の向上を目指す

11月26日	震災時における感染対策	藤枝市立総合病院	藤枝市立総合病院	看護師	吉田恵美子	震災時に感染の広がりを防ぐにはどのような方法が効果的か。感染対策について学ぶ。
11月27日	石飛幸三氏による看取りケアの講演	特別養護老人ホーム愛華の郷	藤枝市生涯学習センター	施設長 ケアマネ 管理栄養士 看護師 介護職 介護職 介護職	川口節子 福与麻貴 奥津和予子 河村さよ子 佐藤葉子 池村直子 曾根那古美	入居者本人が人生に対する充足感を得られ、その人らしい人生を全うできるように、気持ちに寄り添いながら心を込めて介護する方法についての講演
11月29日	老健研修発表会	静岡県老人保健施設協会	もくせい会館	ケアマネ	福与麻貴	情報やノウハウの共有によりサービス向上に努める
11月29日	スーパークケア研修	静岡県訪問看護ステーション協議会	静岡産業交流センター	ケアマネ	福与麻貴	スーパークケアの基本的技術を習得
12月4日	さわやか相談員との意見交換	藤枝市	藤枝市役所西館 5F	相談員	石原春香	第三者の視点からの評価を活かしてサービス向上に努める
12月19日	良い高齢者ケアを考えるセミナー	静岡県企画広報部	静岡文化会館ホール	介護職	野上初美	高齢者の暮らしを大切にしたいケアについて考える
平成26年 1月10日	食に関する研修		静岡県総合社会福祉会館	栄養士	奥津和予子	介護食について学ぶ
1月18日	医行為除外行為	静岡県介護福祉士会	静岡県社会福祉会館	介護福祉士	岩本昌也	利用者に信頼されるサービスが提供できるように、その行為の正しい知識と技術を身につける
1月19日	福祉の就職フェア	静岡県社会福祉人材センター	グランシップ	課長	増田顕次郎	介護職の就職を促進する
1月23日	身体拘束廃止フォーラム	静岡県看護協会	グランシップ	ケアマネ	福与麻貴	身体拘束廃止に向けた取り組み

1月27日～31日	ユニットリーダー研修	日本ユニットケア推進センター	晃の園	介護福祉士	岸端毅	ユニットケアの理念と意義、導入、運営方法を学ぶ
2月21日	看護管理者会	静岡県看護協会	あざれあ	施設長	川口節子	看護の意見交換
2月24日	成年後見制度研修	静岡県社会福祉協議会	もくせい会館	相談員	村松多加代	成年後見制度について学ぶ
2月26日	介護力向上研修	静岡県社会福祉協議会	静岡県社会福祉会館	介護福祉士	佐藤葉子	研修を通して介護力の向上を目指す

